

～受賞者の声～

エキスパート部門最優秀賞

茨城県立つくば工科高等学校

OBKIS

「土砂災害予測検知情報共有システム：OBKIS」



-メンバー-

君山	蒼空
鈴木	大凱
小野田	遊月
小幡	遥
石川	恭佑

-作品概要-

- ・土砂災害の予兆・前兆を斜面・土壌に設置したセンサで予測・検知するシステム。土壌水分や振動等の情報をセンサにより取得し、GISソフトを用いて地図上にプロット、また独自の小型端末へ通知を行うことができる。

-応募動機-

- ・課題研究を進めていたところコンテストのことを先生から教えていただき、私たちの研究内容と端末で挑戦できると思い、応募しました。

-開発秘話-

- ・研究の方向性がなかなか決まらず、クラスのほかの研究テーマ班に比べかなり出遅れてしまったので、じつはとても焦っていました。
- ・土砂災害の発生原因を調べていくなか、センシングで災害予測ができないかと思いついたところまではよかったのですが、センサとマイコンの通信、マイコンとインターネットの接続等、ログを収集できる形になるまで時間がかかりました。
- ・土砂災害の再現実験に合わせてセンシングを試みたとき、予想外の崩れ方と結果が出て、想定との違いに戸惑いました。
- ・私たちの研究の妥当性を専門家にお伺いしようということになり、先生に防災科学技術研究所の石澤様、応用地質株式会社の桜井様に連絡をしていただいたところ、とても丁寧に対応していただきました。ありがとうございました。

-感想等-

- ・研究所、企業の方にアドバイスを頂けたので、自信を持って発表できたのが大きかったのではないかと思います。
- ・学校での発表会の時間より今回の発表の時間の方がかなり短いのもあり、全体的に時間が少なく感じました。質疑応答では皆様からありがたい言葉もいただけたので、もしかして…と実は思っていました。
- ・後輩たちが私たちの研究を引き継いでくれたらうれしいです。